

学校統合準備委員会だより

vol. 3 (令和8年2月発行)



薄根小学校



棚田の見学



発知のヒガンザクラ

1月27日に、沼田城北小・中学校校歌の作詞を依頼した高階先生が池田、薄根両地区や学校を視察

令和9年4月 沼田城北 小学校・中学校が誕生します。

「統合準備委員会だより」では、住民、保護者、関係団体、学校代表による学校統合に関する話合いの情報等をお知らせしています。

統合後の校歌

小学校と中学校で1つの校歌とする予定です。
作詞は、沼田市の文学賞「柳波賞」の審査委員長である高階 紀一氏に依頼しました。(上の写真は、視察時の様子です。)

統合後の校章

小学校と中学校で1つの校章とする予定です。
現在4つの校章デザイン案について、両地区各小中学生の意見を聞いています。

統合準備委員会では、住民・保護者・関係団体の代表が集まり、学校統合に関する確認、決定をしています。以下の内容は、今後の方向性について決定、承認された内容の抜粋です。

項目	内容
記念誌の作成	「各校のあゆみ」など、各校の伝統や歴史を新しい学校につなげるよう、また学校を後世に残すための記念誌を作成する。(作成後は、各地区の世帯に配付)
式典行事の開催	「閉校式」や「継志式」などの式典を開催する。 「沼田城北小・中学校」の開校式典についても、開催を予定する。
PTA 組織 PTA 予算	統合後の小学校と中学校が合同で一つの PTA 組織を編成する。 PTA 予算は、今後各 PTA 組織間で調整、決定する。
後援会組織 後援会予算	沼田城北学校体育・文化後援会は、両地区の代表委員で構成する。 (会長は、両地区代表が隔年で就任) 統合時の繰越金は、各校の児童生徒数に見合った金額とし、令和9年度の後援会費は、900円を目安として支援をお願いする。 (翌年度以降の会費は、過不足を見ながら臨機応変に対応する。)
同窓会組織 同窓会予算	池田中学校の同窓会名簿は、統合前に薄根中学校に引き継ぐ。 令和8年度に池田・薄根両校の同窓会は解散し、統合後は組織しない。
教育課程 学校行事 校則	両校に共通するものを中心に検討し、特色あるもの、効果的なものを精査していく。 地域に関わる行事は、両地区のバランスにも配慮する。 中学校の校則は、生徒が主体となり見直しができる体制とする。
部活動	拠点校による活動も視野に、統合により活動ができなくなる生徒がいないように学校間で配慮し進める。
コミュニティ スクール	統合後の小学校と中学校で1つの組織とする。
統合前交流	今ある行事や授業において合同の実施を検討するなどにより、令和8年度から交流を開始する。
通学方法 通学路安全対策	45分以内の通学を目安とし、小学生は3.0km以上、中学生3.5km以上の児童生徒をおおむねの対象としてスクールバスを配置する。
制服	令和9年度新入生は、市内統一の新制服または現在の各中学校の制服を着用する。 2.3年生は、現在の各中学校の制服を着用することができる。
体育着	小学校と中学校で同一のデザインとする。(仕様等は調整中) 令和9年度新入生は、新しいデザインのもの、在校生は現在の各小中学校のものを着用できる。新入生、在校生ともに令和11年度末までは新しいデザインのもの、現在のデザインのもの、どちらの着用も認める。
ウインドブレーカー かばん(中学生)	令和9年度新入生は、新しいデザインのもの、在校生は現在の各中学校のものを着用できる。新入生、在校生ともに令和11年度末までは新しいデザインのもの、現在のデザインのもの、どちらの着用も認める。(仕様等は調整中)
上履き	体育館シューズと兼用の方向で検討し、仕様については今後の調整とする。
給食着	令和9年度新入生は、個人で購入する。現在各校で使用する給食着がある在校生は、それを引き続き活用する。

※今後の調整で変更になる場合もあります。